

コースの概要と人材養成のねらい

多様な援助ニーズに対応するための高度な教育的手法を探究させ、「チーム学校」の考え方にに基づき学校内・外の関係者と協働して実践を展開できる教員を養成します。そのため、子どもを取り巻く多様な援助ニーズに対して、協働的に援助する実践力を備えるとともに、現代的な教育課題である子どものいじめや不登校、問題行動に加え、発達障がい、健康課題を視野におさめ、社会環境と個人の関係性を考慮した援助のあり方を修得することを目指します。なお、養護教育や就学前教育のプログラムでは、専門性に特化した実践力を育成します。

